

# 1日でわかる経営分析マスターコース

～ 財務諸表分析の基礎から、企業価値評価のポイント、ROEとの関係まで ～

□日 時：平成30年 8月22日 (水) 10:00～17:00 (6H)

□講 師：公認会計士・税理士

**木村 安寿 氏**

(元 関西学院大学専門職大学院教授)

□会 場：本会関西本部内 専用教室 (下記案内図参照)

□主 催：一般社団法人 日本経営協会

大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル内

## □開催にあたって

財務諸表分析の基本は、損益計算書・貸借対照表を使って安全性・収益性・生産性などの経営状態を明らかにすることにあります。また最近では、そうした基本的な分析に加え、キャッシュフロー計算書による業績評価や、企業価値評価を行うようなケースも増えております。しかし、各々の分析手法は目的や使い方が異なるため、効果的に活用するためには、その違いや特徴を体系的に理解しておくことが必要です。

本セミナーでは、コンサルティング経験豊富な講師が、各種分析手法の基本と実務上のポイントをわかりやすく解説いたします。その上で、上場企業のデータを用いた設例演習を行うことで、実際に活用できるよう分析手法を身に付けていただきます。

**対象** 経営企画部門、経理・財務部門、事業部門の方々  
(経営分析手法の理解と習得に力点を置くため、財務諸表に関する基礎的な知識をお持ちの方)

## 講師紹介

公認会計士・税理士

**木村 安寿 氏**

(元 関西学院大学専門職大学院教授)

昭和24年生まれ。昭和48年大阪大学経済学部経営学科卒業。昭和48年監査法人等松青木(現 有限責任監査法人トーマツ)入所、昭和52年公認会計士登録。平成3年トーマツコンサルティング(株)代表取締役社長就任。平成7年監査法人トーマツ代表社員就任。平成9年デロイトトーマツコンサルティング(株)関西事業部長常務取締役。平成11年トーマツ及びデロイトトーマツコンサルティング(株)退職後、木村公認会計士事務所開業(現)。平成13年税理士登録。平成17年関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授就任。

ビジネス、IT、会計・税務の様々な分野に精通し、豊かな経験に裏付けられたコンサルティングには定評がある。所有資格は、公認会計士・税理士・システム監査技術者・行政書士等多岐に亘る。

(著書)『IT内部監査人』(生産性出版)共著、『トータルシステムの基礎』(中央経済社)全5巻編集、『ホテル旅館業の会計と税務』(清文社)共著

## ■ 申込要領 ■

参加料：  
(1名につき)

	参加料	消費税	合計
本会会員	30,000円	2,400円	32,400円
一般	35,000円	2,800円	37,800円

申込方法：裏面の参加申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにて下記へお申込みください。追って、参加料と振込口座名を記載した請求書をご派遣責任者までお送りします。

参加料は開催の3営業日前までに必ずお振込みください。

(経理処理の都合等にて遅れる場合にはご一報ください)

●領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

●電話では、ご予約のみ承ります。(後日、必ず申込書をご送付ください)

●振込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。

### キャンセルについて

開催日の3営業日前からは受講料(税込)の30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。

なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

その他：

●教材は原則として当日お渡しいたします。

●ご参加者が定員を超えた場合や(講師と)同業の方からのお申込みはお断りする場合があります。

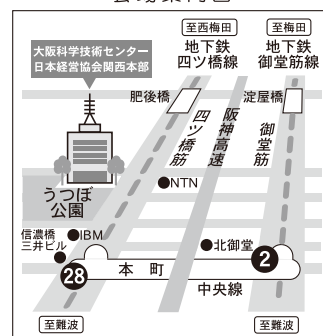
●録音・録画・写真撮影は原則としてお断りいたします。

●参加者が少人数の場合、中止もしくは延期させていただく場合がございます。中止の場合は、ご入金いただいた参加料を全額返金いたします。

お申込・お問合せ先：一般社団法人 日本経営協会 関西本部 企画研修グループ 担当：田中

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センタービル5階 URL <http://www.noma.or.jp/kansai/>  
TEL 06(6443)6962(ダイヤルイン) FAX 06(6441)4319 E-mail [ksosaka@noma.or.jp](mailto:ksosaka@noma.or.jp)

< 会場案内図 >



# □プログラム□

## 1. 企業価値

- (1) 時価総額の推移
- (2) M&Aの推移
- (3) 価値創造のためのM&A
- (4) 無形資産の重視
- (5) 企業価値創造サイクル

## 2. 経営分析のための財務知識

- (1) 損益計算書
- (2) 貸借対照表

## 3. 決算書の基本的な分析方法

- (1) 経営分析の手法
- (2) 経営分析の視点と対象
- (3) 経営分析の種類

## 4. 財務安全性分析

- (1) 流動比率
- (2) 当座比率
- (3) 自己資本比率
- (4) DEレシオ
- (5) インタレスト・カバレッジ・レシオ
- (6) 固定比率
- (7) 固定長期適合率

## 5. 収益性分析

- (1) 売上高利益率
- (2) 資本に対する利益率
  - ・ 総資本利益率 (ROA)
  - ・ 自己資本利益率 (ROE)
    - － ROEを高める方法
- (3) 損益分岐点

## 6. 活性度分析

- (1) 回転率
- (2) 付加価値
- (3) 付加価値と生産性
- (4) 労働生産性と労働分配率
- (5) 設備生産性
- (6) 資本生産性

## 7. 発展性分析

- (1) 成長性分析
- (2) 投資性向

## 8. CSR

- (1) CSRの概念
- (2) CSR評価

## 9. キャッシュフロー

- (1) キャッシュフローの意義
- (2) キャッシュフロー計算書による業績評価
- (3) キャッシュ・コンバージョン・サイクル
- (4) キャッシュフロー財務分析
- (5) 中期経営計画における設備投資

## 10. 企業価値評価

- (1) 企業価値の概念
- (2) 企業価値の定義
- (3) 企業価値の評価方法
- (4) DCF法
- (5) 資本コスト
  - － ROEとの関係
- (6) 類似業種(会社)比準法
- (7) 時価純資産価額法

## 11. 説例

※当日は電卓をご持参ください。

※出張研修も承っております。裏面のお申込先までお問い合わせ下さい。

(4.5)

FAX (06)6441-4319 一般社団法人 日本経営協会・関西本部企画研修グループ(田中)宛

NOMA		「1日でわかる経営分析マスターコース」参加申込書(0666)		H30.8/22 32,400/37,800	
(フリガナ) 会社名: TEL( ) - 団体名: FAX( ) -		業種:		資本金:	
(フリガナ) 所在地: (〒 )		ご派遣責任者:			
参加者氏名		所属・役職名		ご経験年数	
(フリガナ)				年 月	●お支払い方法 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他 〔 通信欄 〕
(フリガナ)				年 月	
(フリガナ)				年 月	
※Eメールで本会セミナー情報をご案内いたしますので、アドレスをご記入ください。〔 〕		ご請求先(ご担当)		_____	
				(ご所属)	

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。

①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会事業のご案内 なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—— □ 不要